

令和4年度

事務事業評価表 (令和3年度の実績評価)

記入年月日 令和4年4月1日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分 (新規/継続, 単独/補助), 担当 (事務事業No, 所属課, 課長名, グループ, 担当者名), 予算科目 (会計, 款, 項, 目, 事業, 細), 事業期間 (単年度繰返し, 期間限定の場合), and 法令根拠 (地方自治法第202条の2第5項, 地方自治法第423条).

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about the evaluation committee and its tasks.

Table with 2 columns: ①手段 (担当者の活動内容) and ②対象 (誰、何を対象にしているのか). Includes sub-tables for activity indicators (e.g., 固定資産評価審査委員会) and target indicators (e.g., 固定資産評価審査委員).

Table with 2 columns: ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか) and ⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標). Includes sub-tables for intention indicators (e.g., 異議申立) and result indicators (e.g., 固定資産課税台帳の修正).

Table for (3) 投入量 (事業費) の推移. Includes sub-tables for 02-06年度実績/計画 and 03-04年度事業費実績/予算. Lists items like 国庫支出金, 県支出金, etc.

事務事業名	固定資産評価審査委員会運営事務	事務事業No.	60502000735	所属課	総務課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
・固定資産評価審査委員会の審査体制については、より一層の中立性を求める声が高まり、又固定資産評価審査委員会に対する納税者の信頼を確保するためにも、事務局は原則として固定資産税の評価・賦課を担当する課以外の課において行い、固定資産税の課税担当者が固定資産評価審査委員会の事務を兼ねることのないよう通達があり、平成19年4月1日から監査・公平委員会に事務局が移管され、平成25年4月1日から総務課で併任している。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
・地方税の減免措置に関しては、各地方公共団体にあっては当該措置が特別な事由がある場合に限る税負担の軽減であり、適正かつ公平な運営をしなければならない。公益性を理由とする固定資産税の減免については、減免対象資産の使用実態を把握し厳正な判断をする。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

現 状 維 持		評 価 項 目	
現 状 維 持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	課税客体の正確な把握と収納率の向上につながることは、健全な財政運営に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	固定資産課税台帳に登録された価格に疑問があるとき、不服申し立てができないと税の公平な負担にならない。
有 効 性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	固定資産評価審査委員会に出された異議申立について、適正に審査し決定するので成果向上の余地はない。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	固定資産税の公平な負担が難しくなる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合)	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	他に手段がない。
効 率 性	⑥事業費・人件費の削除余地 (成果を下げずに事業費を削除できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	条例に定めのある委員報酬のみであるため、削減の余地はない。
公 平 性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	全ての固定資産が対象であるため、一部の受益者に偏ることはなく公平・公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
①目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	令和3年度は、固定資産評価審査委員会に出された意義申立はなし。																							
②有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
③効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上維持低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上維持低下	コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	成果	低下	×	×	×
成果	向上維持低下	コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
成果	低下	×	×	×																					
	(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>